



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長:岡 光正 / 副会長:芥川 圭一郎 / 幹事:馬渡 圭一



2025~2026年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会:委員長 / 橋口 佳周 副委員長 / 倉科 聰一郎
 委員 / 西村 浩輝、四元 清安、崎山 信幸、田中 啓輔、澤田 磨

本日の出席率 79.59%: 会員数 56名・出席 30名・欠席 10名・出席規定免除会員 9名・ビジター 0名
 前回の修正出席率 89.09%: 出席 38名・メークアップ 3名



会長挨拶 / 岡 光正君



皆さんこんにちは。先ずは、ロサンゼルス・ドジャースの話題から入ります。ワールドシリーズが終わり、皆さん大谷ロスが出ていませんか。丁度、10月25日地区大会の時に開幕し、携帯電話で観戦しながら、唐津まで移動しました。この日は残念ながら大差で負けましたが、延長18回までの攻防など、結果は見事世界制覇、我々に感動を与えてくれました。日本人の活躍は次元が違う素晴らしいものでした。

ネットニュースを見ていると、次のような面白い記事がありました、現地時間10月28日午後5時から行われた、MLBのワールドシリーズ第4戦。大谷翔平の登板を受け、現地ではSNS上で、「バックネット裏の最前列が1席あたり約900万円で出ていた」「家買えるじゃん」「桁が違う」といった驚きの声が相次いだ。「アメリカではチケット転売が自由経済の原則に基づき合法とされていて、需要に応じてリアルタイムで価格が変動します。いわば「株価のようなチケット相場」です。出品者としては、売れなければ自分が行けばいいというスタンス。高価格帯で購入してくれたらラッキー、という感覚です。「さすがに高すぎる」という声もある一方で「ワールドシリーズでの、二刀流を生で見られるなら、その価値はある」というファンも少なくない。所属チーム・ドジャースの公式サイトでも、通常価格のチケットは完売。マウンドから最も遠い外野の立ち見専用エリアも、1人800ドル以上(約12万円)という高値だった。「転売価格は常に変動して、マウンドの近くであるバックネット裏の最前列は、1席3000万円を超える出品もありました。このチャンスを逃せば一生見られない! そう思えば入手したいと考える人もいるでしょう」二刀流・大谷翔平選手の活躍に、全米はかつてない熱狂に包まれていると締めました。まさしくアメリカンドリームだと思います。3000万

円のチケットは、出品してあったとは書いてありました、売れたとは書いていなかったので、気になるところです。来年は会長職も終わるのでロサンゼルスで観戦したいなあ~と思っています。

さて、地元佐世保では、11月1日~3日まで「させぼおくんち」が開催され、佐世保市民が伝統行事に魅了した事と思います。踊町である島瀬町の「面浮立」の奉納。芥川副会長、練習から本番までお疲れ様でした。また、11月4日の長崎新聞に、「させぼおくんち振興会の指山康二会長は、今年は3体のみこしを披露し、盛り上がった。親子3世代が参加する昔の、にぎわいが戻りつつある」と話した。という記事がありました。指山大委員長、釜山蓮山RCとの周年事業に引き続き大変お疲れ様でした。

本日の例会は、奉仕プロジェクト社会奉仕委員会による、クラブフォーラムになっています。1ヶ月後の12月6日開催の「市民交流コンサート」について松尾委員長から、具体的な内容について説明があると思います。35周年のメイン事業の一つです。私の想いは松尾委員長に託しています。会員皆様のご協力をお願い致します。

最後に、大切なお知らせがあります。セントラルホテルの支配人から、来年3月1日から5月末まで改修工事の為、例会場が使用できないと通達がありました。この間の例会場を探して、皆さんに報告致します。

以上、会長挨拶とさせて頂きます。本日も宜しくお願い致します。

Report

幹事報告 / 馬渡 圭一君

1. 来信

国際ロータリー 第2740地区
 25-26年度 ガバナー 石坂和彦君
 ・地区大会の参加のお礼

